インフルエンザ等流行時の大会出場判断基準

少年サッカー連盟では、大会に参加する全てのこどもたちの健康を考え、法定伝染病などで出席停止や、その選手自身が罹患していなくても、学級閉鎖、学校閉鎖などの措置があった場合には大会参加を自粛していただいています。下記にインフルエンザを例として対応を示しておきますので参考にし、大会参加にあたっては特段のご配慮をいただきますようお願いいたします。

【本人がインフルエンザに罹患した場合】

・症状発症後５日を経過した日までは大会に参加させない。
・かつ解熱後２日を経過した日までは大会に参加させない。
　※体調がいいから、熱はもう下がったからという個人見解で判断しないこと。
　※2012 年４月改訂の厚生労働省の感染症ガイドラインの基づく見解です。

【出場するこどもの学級が学級閉鎖】

・その学級全ての選手を学級閉鎖が解除になるまで大会に参加させない。
　※出場する選手の罹患の有無を問わず。
・ただし学年閉鎖でなければ、他の学級の選手は大会参加可能。

【出場するこどもの学年が学年閉鎖】

・その学年全ての選手を学年閉鎖が解除になるまで大会に参加させない。
　※出場する選手の罹患の有無を問わず。

【出場するこどもの学校が学校閉鎖】

・その少年団全ての選手を学校閉鎖が解除になるまで大会に参加させない。
　※出場する選手の罹患の有無を問わず。
・かつ学校閉鎖が解けても、流行の状況を見極め相談してください。

その際は・・楽しみにしていた大会に出られないこどもたちはかわいそうですが感染を防ぐ意味から必ず守ってください。
また、すでにお支払いいただいた大会参加料については、組み合わせのメール発送後についてはお返しできませんので、なにとぞご了承願います。

十勝少年サッカー連盟事務局